

少団連シンボルマーク



少団連だより

編集発行：船橋市少年少女団体連絡協議会 事務局：船橋市教育委員会青少年課内 〒273-8501 船橋市湊町2-10-25 TEL 047-436-2902



船橋市少年少女団体連絡協議会は、令和二年に入って間もなく新型コロナウイルス感染症拡大の影響をもちに受け、行事の開催が難しい状況になりました。

各団（会）におかれましても、新型コロナウイルス禍の中、子ども達の安全を第一に考えられまして、行事の縮小、延期又は中止されたものご推察申し上げます。来る令和三年度も今の状況下では見通しのつかない状況と考えます。今後は、感染状況を踏まえ、船橋市のガイドラインに沿って少団連並びに各団（会）の行事を行っていただきます。



船橋市少年少女団体連絡協議会
会長 黒坂典雄

今年度の少団連の報告といたしましては、毎年五月に開催しております少年少女交歓大会は新型コロナウイルス禍では感染対策上、広い夏見の運動公園での不特定多数の入場者の検温測定や三密対策等は無理と判断し、五十年以上続いた大会を断腸の思いで中止させていただきます。

また、八月に北海道網走郡津別町の子ども達を船橋市にお迎えしての船橋市・津別町青少年交流事業は、移動自粛の観点から、中止とさせていただきます。

本来ならば、令和三年にも一度船橋市にお迎えすべきところですが、津別町より令和三年は津別町においで下さいとの温かいご要請があり、令和三年は、津別町にお邪魔する予定です。

津別町のご配慮に感謝申し上げますとともに、船橋市・津別町青少年交流事業を楽しみにしておられた小学生の皆様には、令和三年を心待ちにさせていただきます。

さて、令和三年の幕が開けた途端、一月七日に二回目の緊急事態宣言が発表されました。ワクチンが国民全体に行き渡るまでは、収束の兆しが見えない状況で

いと存じます。

一日でも早く新型コロナウイルス感染症が収束することを願うばかりです。

この様に、今年度は大きな行事を中止した少団連並びに各団（会）の関係上、少団連だよりは、例年の紙面を変更いたしました。各団（会）の新型コロナウイルス禍での活動報告や各団（会）の紹介文をメインといたしました。子ども達のラフスタイルの多様化に伴い各団体とも会員の減少等でご苦労されていると思いますが、この少団連だよりをお読みいただきまして、子ども達が各団（会）にふりって参加されますようお願いしております。

最後になりましたが、少年少女団体連絡協議会の皆様には相も変わらずのご協力に感謝いたします。

また、ご支援いただいております船橋市並びに当事務局の皆様のご協力とご支援に感謝申し上げます。



最後になりましたが、少年少女団体連絡協議会の皆様には相も変わらずのご協力に感謝いたします。

また、ご支援いただいております船橋市並びに当事務局の皆様のご協力とご支援に感謝申し上げます。

●船橋市子ども会育成連絡会について

子ども会とは、異年齢の子ども達が集まる地域に根付いた団体です。当子ども会は、船橋市内にある単位子ども会を統括しております。「体験こそ力」というスローガンのもと、遊びや野外活動などの体験を通じて「楽しく学びのある活動」を行っております。その中で子ども達は自主性や協調性など多くの力を身につけています。また、中学生以上を中心に子ども会のお兄さん・お姉さんとして活動するジュニアリーダーズクラブも統括しています。

●ジュニアリーダーズクラブについて

ジュニアリーダーズクラブとは主に中学生～大学生相当の青少年が活躍している団体です。日々、子ども達のお兄さん・お姉さんとして子ども会行事やその他イベント等の企画、運営などを行っています。当クラブ加入には初級資格の取得が必要となります。まずは各単位子ども会へご加入ください。

●活動内容

- ・単位子ども会
 - クリスマス会、スプリングハイク 等
- ・ジュニアリーダー
 - 定例会、交流会、船客万来（他市町村を交えた交流） 等
- ・その他
 - 初級講習会、中級研修会、上級研修会 等

●入会要件

- ・0才児～高校生
- ・成人及び指導者



ジュニアリーダー初級講習会



船橋市子ども会育成連絡会

楽しくをモットーに活動をしています♪
少しでも興味のある方はご連絡お待ちしております!!

少団連構成団体	入会要件	問合せ先
船橋市子ども会 育成連絡会	●0才児～高校生 ●成人及び指導者	TEL 462-3331 担当 黒坂



文部科学省委託事業
ボーイスカウトと遊ぶ
「ワクワク自然体験遊び」開催
(令和2年8月〜令和3年3月)



野口聡一宇宙飛行士
現在神奈川連盟茅ヶ崎第2団ビーバー隊副長として在籍

私たちは自然を教場とし
未来を託せる青少年を
育成しています。



ボーイスカウト活動に関する
検索は下記URLへ

- 日本連盟 <https://www.scout.or.jp>
- 千葉県連盟 <http://www.scout-chiba.jp>
- 船橋地区 <https://www.facebook.com/bsfunabashi>

※ 掲載写真はコロナ禍以前の活動風景です



少団連構成団体	入会要件	問合せ先
日本ボーイスカウト 千葉県連盟船橋地区	●小学校1年～大学生年代 ●育成者・指導者	地区事務局 TEL 404-2926 月・水・土 10:00～13:00 mail : scout-f@orchid.plala.or.jp

主な運営活動のご紹介



船橋選抜



外部指導者による教室
(東京キッズベースボールアカデミー)



中学校野球部や高校野球部との
合同練習



船橋市少年少女交流会



船橋女子選抜



外部指導者による教室
(NTT 野球教室)

船橋市野球協会少年学童部は、市内の小学生児童で構成される野球チームが加盟する団体です。OBに高山俊選手（阪神タイガース）、岩崎翔選手（福岡ソフトバンクホークス）などがおり、子供達は夢と希望を抱き練習に励んでいます。

しかしながら、昨今の人口減少に伴う少子化の中で、野球人口も減少傾向にあるという大きな課題に直面しています。過去には最大1,700人を超える子供達が集まり、58チームが加盟していましたが、現在は子供数約980人、加盟37チームという状況にあります。

こうした中で、子供達の成長期における健全な心身の育成を図ることを目標に、各種大会の運営活動を進めています。さらには、選手のみならず指導者の資質向上が重要であると認識し、指導者講習会や外部指導者による各種教室を積極的に開催しています。その結果、毎年立派な戦績を残し、昨年度は夏見台アタックス（6年）、習志野台ワンパクス（4年）が各学年の県大会で優勝を達成、さらに過去には全国大会にも多数の出場実績を残すなど、船橋市少年学童部の強さを市外に発信する事ができています。

今後も一人でも多くの野球少年少女が集えるよう、常に透明性が高く、明るくわかりやすい組織を目指し、選手ファーストで運営・実行していきます。



少団連構成団体	入会要件	問合せ先
船橋市野球協会 少年学童部	●小学校1年生～6年生（男女）	TEL 090-7176-2959 担当 山田

●津別町の歴史

津別町は大正8年4月1日、活汲(かつくみ)村、達媚(たつこぶ)村、翻木檜(ぼんきぎん)村の三村を津別村として、美幌村から分村して誕生しました。

町名の由来は、アイヌ語の「トゥペツ」から、意味は「二つの川」あるいは「山の出ばなを通っている川」だそうです。以来、北の大地の厳しい自然と向き合いながら、先人たちの英知と努力により幾多の苦難を乗り越え、この大地を守り育てて来ました。

そして、令和元年、開町100周年を迎えました。津別町の人口は自然減と社会減があいまって、津別村が誕生した当時の数をさらに下回る状況となり、少子化と高齢化というこれまで経験したことのない大きな課題に向き合っているところです。人口は4,468人、世帯数は2,272世帯(令和3年1月末現在)です。

津別町はいま、こうした大変厳しい現況下にありますが、先人たちが郷土にかけ続けた熱い思いと開拓精神を継承し、町民一丸となって魅力あふれる新たな町づくりに挑んで行こうと、いま、様々な地方創生の取り組みを展開しているところです。

●津別峠の雲海

津別町の観光名所の一つ「津別峠」の雲海が、「世界の果てまでイッテQ!」や「世界ふしぎ発見」など全国放送の番組に取り上げられ、注目を浴びています。マニアの方の中には日本一の大雲海と表現される方もおられますが、最も広い時には、オホーツク海の知床方面から太平洋側の釧路方面まで広がる大雲海を見ることができ、その中から斜里岳などの山々の山頂が見える景色は圧巻です。雲海が発生しやす



く最も美しいのは、日の出の時です。星空の中の雲海が徐々に明るくなり太陽が昇る瞬間は、感動ものです。雲海が発生する確率は60%程度で、意外と高い確率ですが、雲海が発生しなかったとしても屈斜路湖(くっしゃろこ)の大パノラマは見る価値ありだと思います。麓には「ランプの宿森つべつ」という温泉宿泊施設があり、また、その周辺には自然いっぱいの遊歩道があります。令和元年6月には、ネイチャーセンターが完成し、各種ガイドツアーなども実施されていますので、船橋市の皆様のお越しをお待ちしているとの事です。

●新役場庁舎建設

現在の役場庁舎は、昭和33年に建設され築60年以上経過しており、耐震診断の結果、必要な基準を大きく下回る結果となり、加えて古い建物であるが故のバリアフリー対応や様々な機能不足など町民サービスの向上に向けた改善が必要となっていました。



具体的には平成29年から検討が始まり、平成30年9月に庁舎等建設基本構想・基本計画、平成31年3月に基本設計、令和元年9月に実施設計が完成し、令和元年11月から建設工事が始まり令和3年3月の完成を目指して着々と工事が進められているところです。

新庁舎の構造はRC造及び木造の2階建てで、RC造と木造を組み合わせることにより耐震性と木の町らしさを併せ持つ特殊な構造となっております。延べ床面積は3,260㎡で、木造の材は、1階がカラマツ、2階がトドマツと津別町で生産している代表的な樹種を使用しており、カウンターや職員のデスク等は、東京オリンピックのメダルケースを製造した山上木工が製作しております。

庁舎は、現在建設中であり足場に囲われた状態ですので、外側から見ることはできませんが、ドローンで上空から撮影した建設の様子を津別町のホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

少団連構成団体	入会要件	問合せ先
船橋・津別青少年交流協会	●幼児～中学生(男女) ●高校生以上(指導者)	TEL 401-3765 担当 小川

ガールスカウト千葉県連盟船鎌地区は、今年結成50周年を迎えました

年に一度「ガールスカウトカフェ」として、一般の方を活動にお招きしています。2019年度は「防災」をテーマに、三角巾を使った救急法や公衆電話の使い方についてスカウトが実演。日頃から備えておくべきことを一緒に学びました。



持ち上げて、お金を入れて…
順番を覚えよう



三角巾は、ちゃんと
たたんでから巻こう!

少団連構成団体	入会要件	問合せ先
ガールスカウト千葉県連盟船鎌地区	●幼稚園年長～高校生年代の少女 ●18歳以上の女性(指導者)	TEL 477-1359 担当 小林

●船橋海洋少年団の活動

団の設立は、昭和45（1970）年です。東京湾の最湾奥部、三番瀬が隣に広がる“船橋の海”をフィールドに活動しています。主な訓練内容を以下に紹介します。

- ① カッター漕艇
- ② 手旗信号
- ③ ロープワーク
- ④ イベント（ハイキング、潮干狩り、ハゼ釣り等）

① カッター漕艇

カッターは6人で漕ぐ小型の救命艇です。みんなで力を合わせれば、どんどん進むよ。



② 手旗信号

遠くの相手にも意思を伝えられます。集中力も身につきます。



関東地区大会（H30）において、手旗送受信競技で優勝しました。

③ ロープワーク(結索)

船の作業はロープが大事。日常でも使えるいろいろな結び方を学びます。



関東地区大会（H30）において、結索団体競技で優勝しました。

④ その他のイベント

潮干狩り、ハゼ釣り、キャンプ、ヨット訓練、海苔すき、お餅つき、チャレンジングSHIRASE、ハイキングなど。



少団連構成団体	入会要件	問合せ先
船橋海洋少年団	●小学校1年～高校生までの男女	TEL 466-2176 (千葉病院内・飯山満町2-508) 担当 林 兵衛

●船橋交通少年団の活動

いつも総会が終わるとすぐに「船橋市少年少女交歓大会」「津別交流事業」と続き、団の「野外体験学習」となるのですが、今年は全部中止となってしまい、子ども達もとっても淋しく思っていると思います。毎年8月に行っている体験学習では、指導者が法典地区子ども会（法子連）の指導者も兼ねているため、いつも津別交流とぶつかってしまい、また団の子ども達も法典地区の子が多く、法子連と共催という形で行っています。標高750mの高さにある牧場の中のキャンプ場で、夜は満点の星を見る事ができ、その下でのキャンプファイヤーは最高です。最近、トイレも半分様式になり、炊事場には冷蔵庫、シャワーも浴びる事ができる最適なキャンプ場です。また近くの魚釣り場で川を塞ぎ止めての魚つかみ、そのお魚を炭火で焼いてもらって昼食のおかずにして食しています。これも最高です。



11月の“花いっぱい運動”県立船橋夏見特別支援学校にパンジーの苗100本位を毎年植えています。卒業式・入学式の時に丁度満開となり子ども達の送り・迎えに大変喜ばれていただいています。

12月の「クリスマス会」これも法子連の子ども会との共催ですが、毎年100名余の子ども達が集まって、部屋の飾り付け、ケーキ作りの後、その年に流行った「ふなっしー・ポケモン・妖怪ウォッチ・くまモン・チーバ君」など毎年1個ずつ作ってきました。毎年100名余の子ども達に教えるのは本当に大変ですが、子ども達も楽しみにしているので、頑張っています。最後にサンタさんからのプレゼントももらって終了となります。



もう一つ「ローカル線の旅」11月ごろに一般の方を応募して「小湊鉄道・銚子電鉄・東武アーバンパークライン・都電荒川線・江ノ電」などに乗り、その土地の名所旧跡を巡り、街を散策するなどしてきました。今年はできませんでしたが、来年からはまた新しい線を探して続けていきたいと思っています。

1月の交通安全初祈願。前は交通安全期間中に街中に出てチラシ配りなどもしていたのですが、今は初祈願だけになってしまいました。「成田山・上野の寛永寺・都内の豊川神社・川越の日枝神社・千葉の稲毛神社」などに1年間の安全をお祈りしてきました。最近2年程は飯山満にある「清房院」に行っています。

指導者も年を重ね、動きが段々少なくなってきましたが、船橋市の少年少女交歓大会・津別町交流事業にはできる限り協力させていただきたく思っていますので、これからもよろしくをお願いします。



少団連構成団体	入会要件	問合せ先
船橋交通少年団	●小学生～高校生（男女）	TEL 438-8187 担当 入江